

## サブプライム問題を巡る出来事

### ① 証券化商品ショック

#### 2007年

- 7月31日 米ベアー・スターン傘下のファンドが破綻
- 8月9日 仏BNPパリバが傘下のファンド凍結を発表
- 17日 米FRBが公定歩合を0.5%緊急引き下げ
- 9月14日 英中央銀行が、中堅銀行ノーザン・ロックへの救済融資を発表

### ② 金融機関の巨額損失が表面化

- 10月 米シティグループ、メリルリンチなどが相次ぎサブプライム関連損失を発表
- 11月26日 米シティグループが、アブダビ投資庁からの出資受け入れを発表
- 12月12日 米欧5中央銀行が資金供給を声明

### ③ モノライン危機

#### 2008年

- 1月18日 フィッチ・レーティングスが、金融保証会社（モノライン）アムバックの格付けを引き下げ<sup>1</sup>

### ④ ベアー・スターンズ危機

- 3月16日 米JPモルガンがベアー・スターンズの救済買収を決定
- 6月9日 リーマン・ブラザーズが3~5月期決算で上場来初の赤字。60億ドルを緊急増資
- 25日 FRBが利下げ休止

### ⑤ 住宅公社不安

- 7月11日 米住宅公社2社（下記）の経営危機が表面化、株価急落  
米地銀インディマック・バンコープ（住宅ローン大手）が破綻
- 13日 米財務省とFRBが、住宅公社への緊急支援策を発表
- 25日 米2地銀が破綻<sup>2</sup>
- 30日 米住宅公社支援法が成立
- 8月6日 フレディマックが、4~6月期決算で8億2100万ドルの最終赤字を計上
- 8日 ファニーメイが、4~6月期決算で23億ドルの最終赤字を計上
- 9月15日 米投資銀行リーマン・ブラザーズが連邦破産法第11条の適用を申請して倒産。
- 9月16日 FRBが、AIGにたいする850億ドルの緊急融資を決定／7
- 9月28日 ベルギー、オランダ、ルクセンブルク3か国が、金融大手フォルテスに120億ユーロの公的資金を投入し、部分国有化すると発表／196

<sup>1</sup> 日本経済新聞夕刊2008年1月19日。

<sup>2</sup> ファースト・ナショナル・バンク・オブ・ネバダと、ファースト・ヘリテッジ・バンク・オブ・ニューポートビーチ。銀行破綻は今年で7行に。日本経済新聞夕刊2008年7月26日。